

令和6年  
6月1日号  
広報  
No.742

# あきる野

今号の主な記事など

- 台風・大雨 もしもに備える  
～確認しよう 危険な場所と避難行動～… 2面
- がん検診を実施します… 4面
- あきる野市・羽村市共同開催  
「大島・子ども体験塾」参加者募集… 7面

## 武蔵五日市駅前拠点施設の ワークショップを開催します

6月15日(土) 午前11時～午後4時  
(荒天時は、中止となる場合があります)

場所 武蔵五日市駅 観光案内所前

**ご都合の良い時間にお越しください**



武蔵五日市駅前に整備する拠点施設は、来年度のオープン  
を予定しています。  
市では、この施設が市民や観光客、事業者など、様々な人が  
気軽に立ち寄り、交流できる場となることを目指しています。  
ワークショップで皆様のご意見をお聞かせください。

### 施設の活用イメージ

施設内には、企業研修やイベント、体験型事業等で利用する貸しスペース「中のひろば」と、市民の休憩や観光客がバスや電車の待ち時間に使える「五日市ラウンジ」があります。また、キッズスペースで小さな子どもたちが遊んだり、地域の情報を広く知ることができます。

施設の外には、軒下と野外に分かれる「外のひろば」があり、公園や広場のように、いつでも市民や観光客がくつろぐことができます。この場所では、「五市マルシェ」のようなイベントやキッチンカーによる飲食など、市内外の人々が集い、交流する賑やかなスペースになります。このほか、ランナーやサイクリストなどの拠点となるよう、更衣室やロッカー、ロードバイクの組み立てスペースやサイクルスタンドを設置します。

問合せ 観光まちづくり推進課 (☎595-1135)

## 市制施行30周年記念事業 ロゴマークの募集とキャッチコピーの決定

令和7年9月1日に市制施行30周年を迎えます。この記念事業を広くPRするため、ロゴマークを募集します。

- 使用用途 市制施行30周年記念をPRするため、市の事業や市民、団体の皆さんが使用することを想定しています。
- 募集内容 決定したキャッチコピー（右記）と合致したイメージで、効果的にプロモーションできるデザイン。選定作品は、作品のコンセプトを尊重しながら、必要に応じてデザイナーによる校正を予定しています。
- 応募方法 6月28日(金)までに、応募用紙に必要事項を記入の上、電子申請、郵送、持参、メールのいずれかの方法で申し込んでください（1人または1グループで1作品に限ります）。
- ※応募用紙は、企画政策課のほか、各公共施設で配布します。
- 応募資格 子どもから大人まで、どなたでも応募できます。
- 審査 一次審査（市）・二次審査（一般投票）により選定
- 表彰 市制施行30周年記念式典で表彰を予定しています。
- ※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### キャッチコピーが決定しました!! あきる野市30年 未来へ繋ごうトカイナカ

市は、応募いただいた717作品を審査し、高野信夫さん（栃木県宇都宮市）のキャッチコピーを選定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

○高野さんの「作品への想い」…「都心へ60分、便利なのに自然がいっぱいの暮らし易いまちを築いてくれた先人への感謝を込めて市制施行30周年を祝おう。そして、この住みやすい環境を守り育てて未来へつなごう」という市民の皆様の想いを表現しました。

- 応募・問合せ 企画政策課  
(直通558-1261、〒197-0814  
二宮350、メール010101@akiruno-  
info.tokyo.jp)

電子申請 市ホームページ

